

## 昭和大学医学部(Ⅱ期) 英語

2023年 3月4日実施

[1]

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. D  | 2. D  | 3. B  | 4. D  | 5. B  |
| 6. C  | 7. A  | 8. A  | 9. A  | 10. D |
| 11. D | 12. A | 13. D | 14. D | 15. A |

<講評>

例年同様の文法・語彙問題 15 問。前期に比べ、難度は全体に低下し、間違えられないレベルの問いが増えている。

[2]

1. (A) ア (B) エ (C) ア (D) ウ (E) イ
2. イ
3. イ

4. 子供に母国語ではなく第二言語で話しかけようという教育者の提案は、学業の遅れへの最適な解決策でないと研究者は否定するから。(60 字)

<講評>

子供の第二言語習得にあたっての方法論について述べた英文。前期に比べると大幅に問題のボリュームが減少した。4. は、問題文にある「専門家」を「教育の専門家 (=本文で言うところの educators)」と解釈するのか、「言語学の専門家」と解釈するのかで解答の方向性が変わってくるが、上記の解答では両方の要素を盛り込んだ。

[3]

1. (A) ア (B) ウ (C) エ (D) ウ (E) イ
2. ウ
3. 社会との関係性が良好な人ほど、精神的な健康状態もより良好な傾向にあることには、すでに十分な証拠がある。
4. (う)

<講評>

同年代の他者との遊びが、子供たちの心の健康にもたらす好影響について論じた英文。こちらも前期に比べると大幅に作業量が減少し、要旨を説明させる部類の問いも出題されなかった。3. の和訳も基礎レベルで、落としてはならない。

【総評】

文法・長文・長文の3題構成は例年通り。文章量も前期と同様であったが、設問のボリュームは大幅に減少しており、time-consumingな編成であった前期とは打って変わってスピーディーな決着がつく問題であった。数学の方に十分な時間をかけて取り組むことができたであろう。文法問題も含めて大幅易化であり、一次通過ラインは75%程度か。

## 医大別直前二次試験対策講座(後期)

- 金沢医科大学 (般後)
- 埼玉医科大学 (般後・共)
- 日本医科大学 (般後)
- 昭和大学 (般II期)
- 聖マリアンナ医科大学 (般後)
- 日本大学 (N方式2期)
- 藤田医科大学 (般後・共後)

合格を勝ち取る！  
各大学の二次試験の要点解説と面接対策



◆各講座の時間割・受講料・会場についてはHPでご確認ください。

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校  
**YMS**  
heart of medicine

☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>  
東京都渋谷区代々木1-37-14

医学部進学予備校

**メビオ**

☎ 0120-146-156  
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校

**英進館メビオ** 福岡校

☎ 0120-192-215  
<https://www.mebio-eishinkan.com/>

メルマガ登録またはLINE友だち追加で全科目を閲覧

メルマガ登録 ▶



LINE登録 ▶

